

J A 自己改革への取り組み

信頼から生まれる農業とくらしの未来 ～足を運んで心をつむぐ～

J A グループは「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの基本目標を掲げ、**自己改革**に取り組んでいます。また、平成29年度からは、「食と農を基軸に地域に根ざした協同組合」として、組合員・地域の方々に真に理解・評価される組織となるよう「**地域営農ビジョンの取組強化**」「**組合員の収入拡大・コスト抑制対策**」「**組合員の結集力強化戦略の策定・実践**」を重点取組と設定し、J A グループの総力を挙げて取り組むこととしています。

当J Aにおきましても、地域農業の振興と吾平町の活性化に取り組むため、年間約2,000万円の助成金を支出しています。今後も組合員・地域住民の皆さまのため、「地域に貢献し、信頼されるJ Aをめざす」という経営理念のもと、役職員等一丸となって活動を展開してまいります。

農業者の所得増大



- ・肥料・農薬・生産資材等の経済連・商系との交渉による価格の引下げ
- ・子牛せり市期間の母牛用飼料等の価格値引き
- ・農業機械の三県合同仕入れによる価格の引下げ

農業生産の拡大



- ・農産・畜産関係への助成（約14,500千円）
- ・園芸・畜産農家への巡回指導、現地検討会の実施
- ・経営コンサルティング等の経営指導の実施
- ・食の安心・安全システムの確立・推進
- ・担い手農家の育成・支援

地域の活性化



- ・ボランティア活動への参加、清掃活動・安全立哨活動の実施
- ・町内会助成（10町内会×100,000円、1,000千円助成）
- ・子育て支援・窓口サービスデー等による粗品の進呈
- ・農涼祭の実施